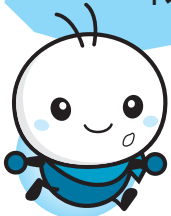


# 米原の自然環境と共生する 持続可能な公共施設づくり

～「米原市環境配慮型公共建築物等整備のガイドライン」を定めました！～



市では、市役所における地球温暖化対策や環境配慮の取り組みについて、「米原市役所地球温暖化対策率先実行計画」を策定し、地域に率先して環境負荷の低減に努めています。今回策定したガイドラインは、未来の世に豊かな自然環境を受け継いでいくため、公共施設を修繕したり、増改築・新築したりするときに配慮していくことを示しており、建築物等の環境品質や環境性能の向上と、さらなる環境負荷の低減を図り、地域の自然環境と共生する持続可能な公共建築物等の整備を推進していこうというものです。また、伊吹山や琵琶湖をはじめとする自然環境や気候特性、それらが育んできたまちなみや景観などの地域特性を生かした施設の創造を目的としています。

## 《重点的に取り組んでいくこと！》

### ①米原市の地域特性の活用

- 街道や集落などのまちなみ、琵琶湖や伊吹山などの自然景観といった米原らしい景観との調和
- 地域産の木材の積極的な活用
- 降雪量や風向き等の気候特性への配慮や地域の植生にあった植栽など

### ②LED照明の積極的な導入など照明エネルギーの最小化

### ③断熱性の高い材料や工法の採用、庇や中高木の植栽等で日射を遮る工夫

### ④太陽光発電設備の導入や自然通風、自然採光など自然エネルギーの活用

### ⑤自然材料の使用

### ⑥障がいや年齢に関わらず、誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン

### ⑦既存樹木等の保全・復元、敷地内緑化率の向上

### ⑧アスファルトやコンクリートの抑制、透水性舗装など地下水の涵養

ガイドラインに先駆けて、

環境配慮を行った施設



### かなん認定こども園

県産林木を約90%使った木造の「かなん認定こども園」。太陽光発電設備も導入しました！（9月開園）

### おうみ認定こども園

おうみ認定こども園にも太陽光発電設備導入！内装に木が使われ、トップライト（天窗）による自然採光を取り入れています。（9月開園）